

小津産業株式会社



会社説明会資料

2019年2月

2. 目次



- 当社について
- 取扱商品
- 業績ハイライト
- 中期経営計画
- 株主還元

(添付資料1)

株式状況・株価

(添付資料2)

セグメント別 推移

3. 会社概要



社名	小津産業株式会社
本社	東京都中央区
事業内容	不織布、洋紙・紙製品などの 国内販売・加工、輸出入
代表者	今枝 英治
創業	1653年（承応2年）
従業員数	340名（連結）
資本金	13億2,221万円
事業所	本社、大阪、シンガポール



本社ビル

主要子会社

アズフィット、日本プラントシーダー、
エンビロテックジャパン、小津（上海）貿易有限公司、
小津タイランド、オツテクノ、ディプロ、旭小津

4. 老舗企業一覧



今年で創業366年を迎えます
日本取引所グループの上場企業約3,600社の中で、
6番目に古い老舗企業

順位	企業名	市場	創業年	業種
1	松井建設(株)	東証1部	1586年	建設
2	住友金属鉱山(株)	東証1部	1590年	非鉄金属
3	綿半ホールディングス(株)	東証1部	1598年	小売業
4	養命酒製造(株)	東証1部	1602年	食料品
5	J.フロントリテイリング(株)	東証1部	1611年	小売業
6	小津産業(株)	東証1部	1653年	卸売業
7	大木ヘルスケアホールディングス(株)	JASDAQ	1658年	卸売業
8	キッコーマン(株)	東証1部	1661年	食料品
9	ユアサ商事(株)	東証1部	1666年	卸売業
10	岡谷鋼機(株)	名証1部	1669年	卸売業

5. 創業



創業年

1653年（承応2年） 徳川家綱が4代将軍を継いで2年後

創業者

小津清左衛門長弘
伊勢（現在の三重県）の生まれ

屋号

小津屋

創業地

日本橋大伝馬町（現在の日本橋本町）

現在も創業の地で事業を行う



松阪商人の館

小津清左衛門の邸宅は「松阪商人の館(三重県指定有形文化財)」として現存
内部は資料館として公開されている

「越後屋」の創業者・三井高利氏が生まれ育った場所も街道に面した近隣

6. 江戸～明治



創業時の取扱い商品

紙と木綿

明治19年（1886年）

東京深川に東京紡績会社を設立

明治32年（1899年）

三重県に小津銀行を設立

明治36年（1903年）

小津細糸紡績所を設立



小津銀行（明治32年設立） 後の三重銀行

7. 大正～昭和



大正12年 関東大震災により東京にあった3店舗が全焼
震災不況により紡績事業や貿易事業が経営不振

昭和4年 合資会社小津商店の設立
小津家は事業から手を引き、出資した番頭達に経営を委ねる
今でいう「MBO (=Management Buyout/経営陣買収)」
本店の名跡をそのまま継承して法人格として発足

昭和14年 小津商事株式会社を設立

昭和19年 商号を小津産業株式会社に変更



関東大震災直後、
崩れた本社の家屋前で撮影



昭和3年に同場所に建てた本社

8. ものづくりへの転機



昭和30年代 光学機器用レンズワイパーを開発、販売

昭和40年代 旭化成(株)の不織布「ベンリーゼ」との出会い

昭和48年 不織布専用の加工工場 (株)旭小津を設立

➡ エレクトロニクス分野進出のきっかけ



9. 不織布



不織布（ふしょくふ）

…繊維を加熱や化学的に接着または
機械的に絡みあわせることで布にしたもの



ウェットティシュの生地



化粧用フェイスマスク



使い捨てカイロの袋



換気扇のフィルター



使い捨てマスク

10. 取扱い分野



エレクトロニクス分野

メディカル分野

小津産業

新事業分野

コスメティック分野



11. エレクトロニクス



「ダスパー」

カメラや顕微鏡、内視鏡などレンズを製造しているメーカー向けに販売



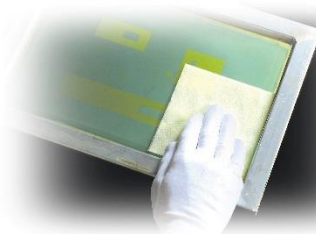
12. エレクトロニクス



クリーンルーム（例）



スマートフォンや自動車等に
使われる電子部品の製造エリア
でご利用いただいております



クリーンルーム内の
様々な拭き取り用途



13. エレクトロニクス



「ホコリが出にくい」、「吸水性が良い」
昭和40年代 半導体業界を中心に評判になり広まる

以来、40年にわたるロングセラー商品

ユーザーは今も拡大 ➡ 自動車関連産業や医薬品製造など



the Clean & Green wiper
BEMCOT™



14. メディカル



昭和40年代
ガーゼや包帯などを
洗濯して再利用



現在
使い捨て
洗濯の手間が無く、衛生的

現在では、不織布ガーゼや不織布マスクの販売だけでなく、
特注サイズの防水シート、セット品などを製造・販売



15. コスメティック



「ベンリーゼ」…「水分を含むと透明になる」
「高い密着性」



各化粧品メーカーのお客様ブランドの
製品製造に積極的に取り組む



素肌のような透明感
高い密着性で
浸透効率を上げる



16. 小津グループ



アズフィット株式会社

日本プラントシーダー株式会社

オツテクノ株式会社

エンビロテックジャパン株式会社

小津産業株式会社

株式会社旭小津

小津（上海）貿易有限公司

Ozu (Thailand) Co.,Ltd.

株式会社ディプロ

シンガポール支店



17. アズフィット

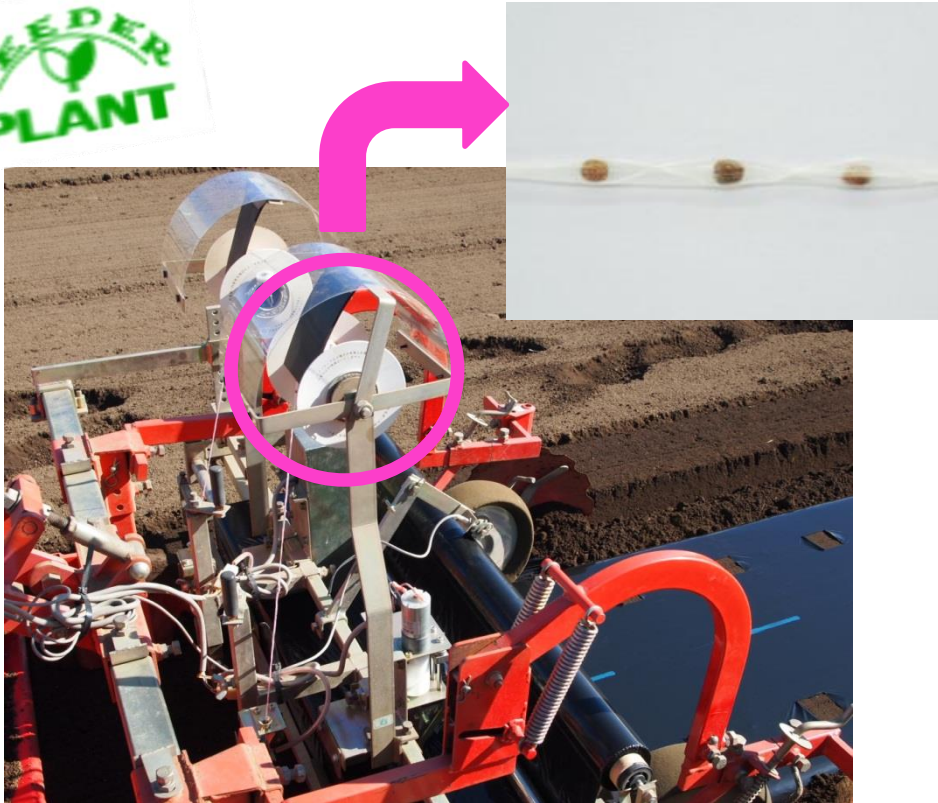


azfit



全国のドラッグストアやホームセンターに
トイレットペーパーやティシュペーパーなどの
家庭紙やマスクなどの日用品を販売

18. 日本プラントシーダー



水溶性フィルムや生分解される不織布を
テープ状にし、種を均等間隔に封入
専用機械で播種することで間引きが不要

19. エンビロテックジャパン



泡殺菌剤パーサンフォーム
使用例

食品添加物として認可された
過酢酸製剤や関連商品を
日本およびアジア諸国に向けて販売



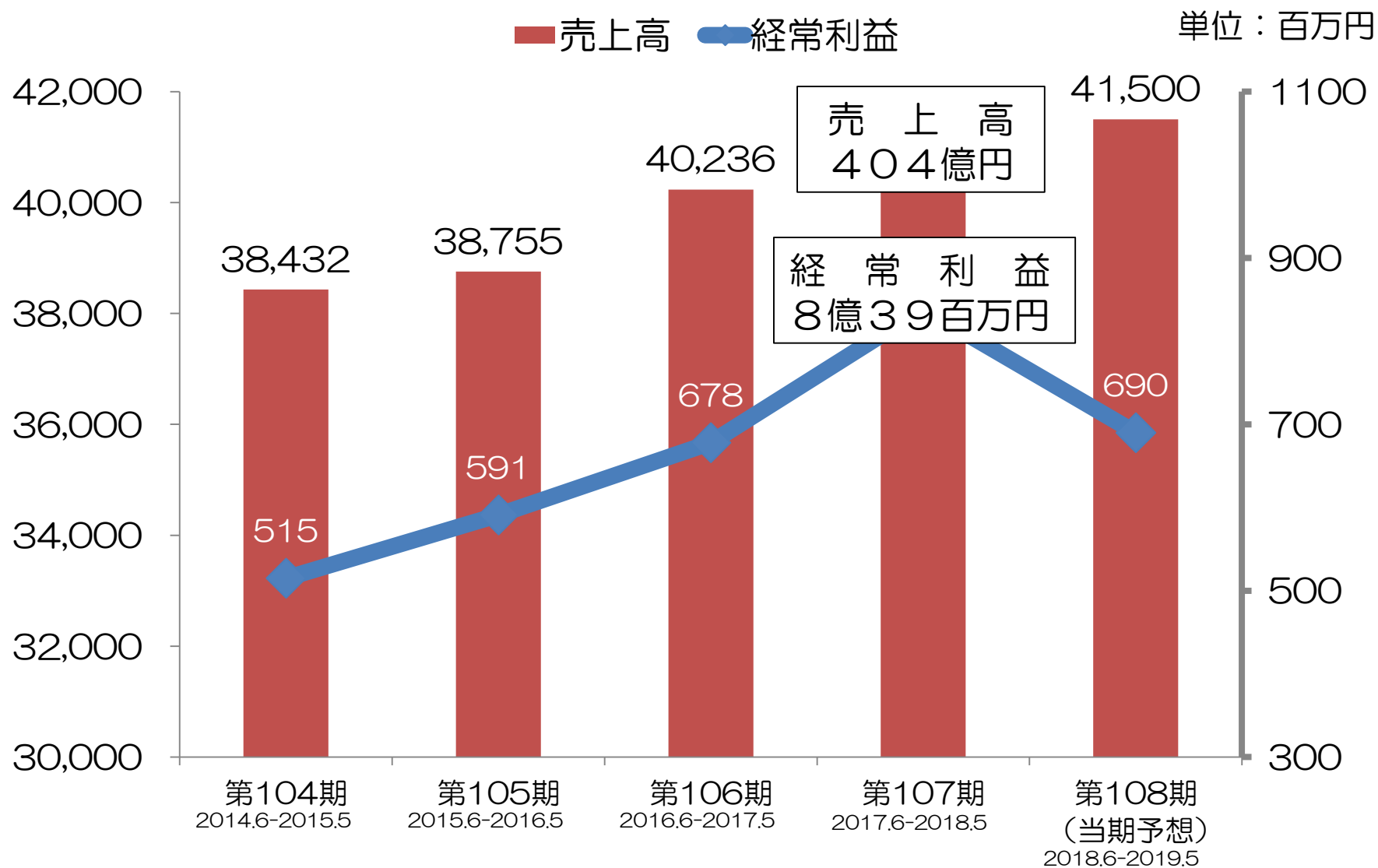
20. 小津商店



祖業である和紙の販売を創業の地で行う
和紙と日本文化の保全と活性化に貢献



21. 業績トレンド



22. 連結売上高構成



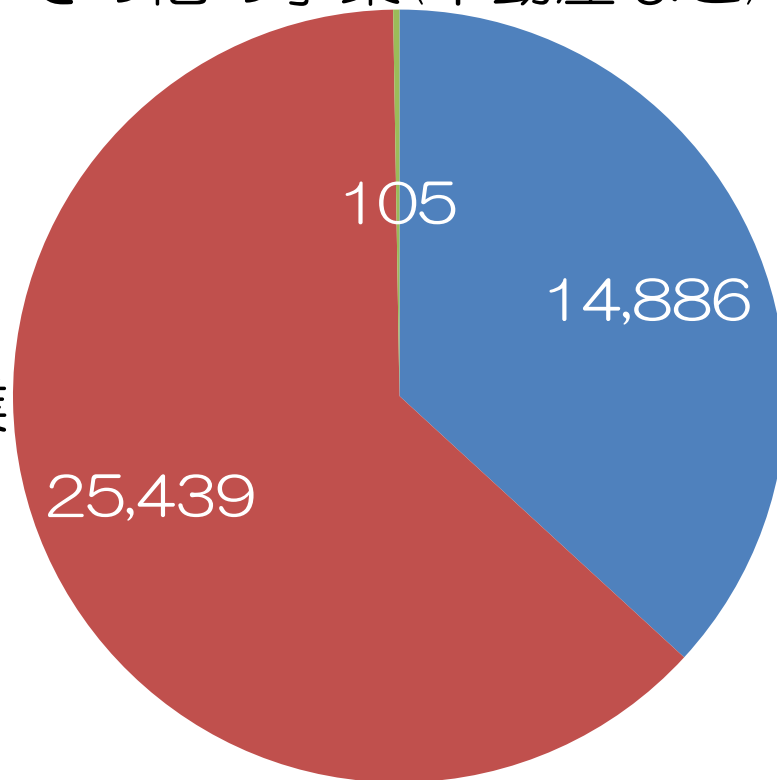
第107期
(前期)

円グラフの単位：百万円

その他の事業(不動産など)

不織布事業

家庭紙・
日用雑貨事業



- 不織布
- 家庭紙・日用雑貨
- その他

不織布事業
家庭紙・日用雑貨事業
その他の事業

売上高
149億円 (約37%)
254億円 (約63%)
1億円 (—)

セグメント利益
7.8億円
0.2億円
▲15百万円

23. 第2四半期 比較



単位：百万円

		前々期 ^(第2Q)	前期 ^(第2Q)		当期 ^(第2Q)	
		第106期	第107期	対前年比	第108期	対前年比
不織布	売上高	6,979	7,760	111.2	7,772	100.2
	セグメント利益	410	571	139.1	506	88.6
家庭紙	売上高	13,315	12,806	96.2	12,772	99.7
	セグメント利益(損失)	42	△5	—	△82	—
合計	売上高	20,316	20,620	101.5	20,600	99.9
	セグメント利益	467	574	122.9	419	72.9

※合計には「その他」の区分および調整額を含みます

24. 当期計画



単位：百万円

	前々期	前期		当期	
	第106期	第107期	対前年比	第108期	対前年比
売上高	40,236	40,431	100.5	41,500	102.6
営業利益	669	790	118.1	650	82.3
経常利益	678	839	123.8	690	82.2
当期純利益	479	612	127.7	470	76.8

※当期の業績予想は2018年7月13日発表数値

25. 中期経営計画 概略



「伝統とは継続的な開拓の歴史」

継続的な成長と中長期的な企業価値の向上

全社を挙げての
「ものづくり」を継続

新しい事業、
新しい商品を構築

企業理念

新しい付加価値の提案

豊かな暮らしと文化に貢献

26. 中期経営計画 概略



中期経営計画

2019年5月期～2021年5月期

小津グループ中期経営計画2021
～経営基盤の強化と更なる成長ステージを目指して～

基本方針

1. 製造商社機能の拡充
2. グループシナジー効果の追求
3. グローバル展開の推進

上記方針に沿って、5つの主要な戦略を策定

27. 主要戦略①



小津グループ中期経営計画2021 主要戦略①

不織布加工機能の強化・拡充

「新たな付加価値を創出する商社」としての機能
更なる向上を目指す

(株)ディプロ 新本社工場 完成図

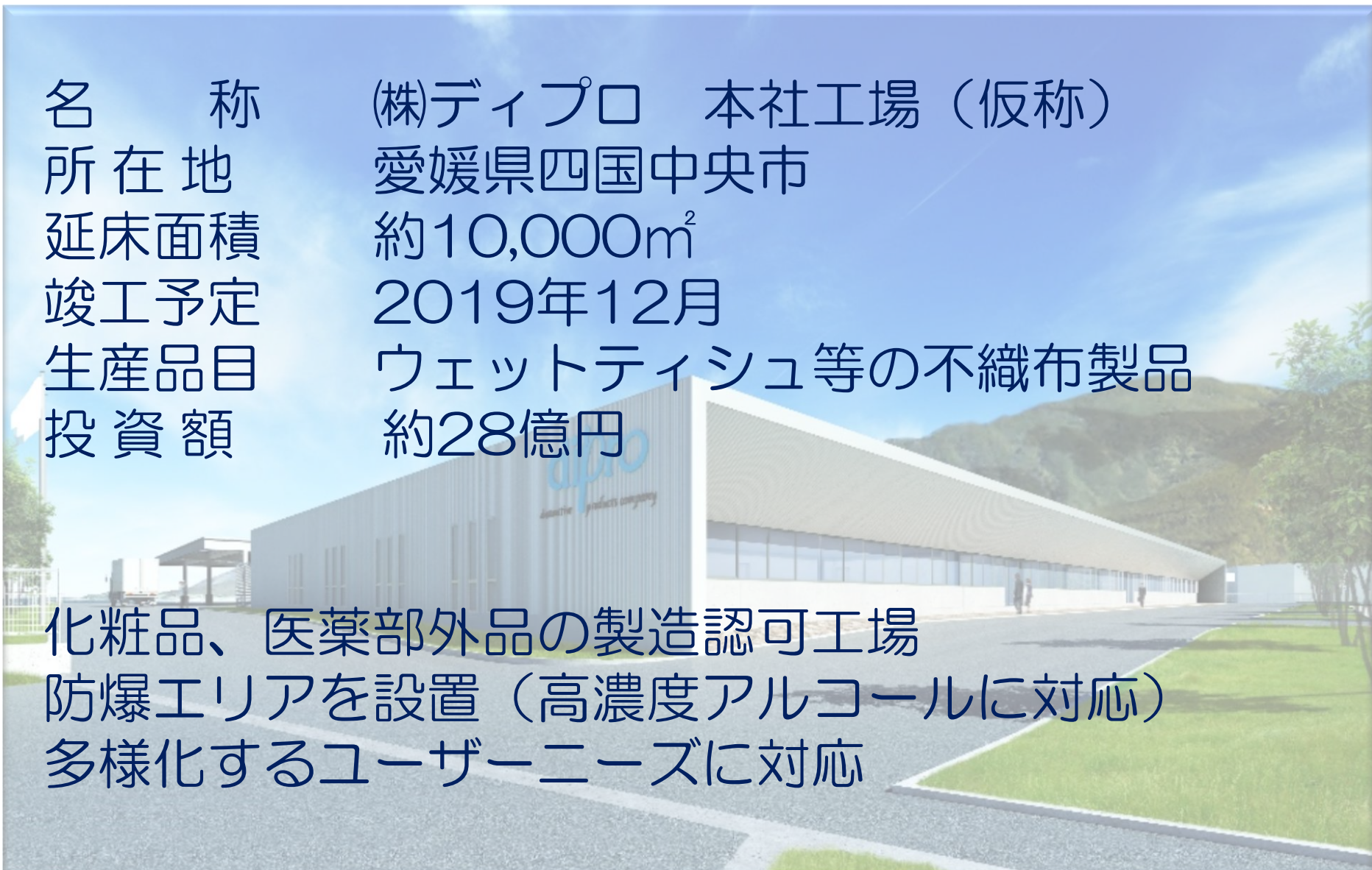


28. 主要戦略①



名 称	(株)ディプロ 本社工場（仮称）
所 在 地	愛媛県四国中央市
延床面積	約10,000m ²
竣工予定	2019年12月
生産品目	ウェットティッシュ等の不織布製品
投資額	約28億円

化粧品、医薬部外品の製造認可工場
防爆エリアを設置（高濃度アルコールに対応）
多様化するユーザーニーズに対応



29. 主要戦略②



小津グループ中期経営計画2021 主要戦略②

産学および他社との連携による事業分野の拡張

産学連携

小津産業 + 東京大学

除染関連分野



放射性セシウム除染布「五大力」
2015年12月提供開始

他社との連携

小津産業 + エンビロテック
ケミカルサービス社 + 全国農業協同
組合連合会

除菌関連事業



エンビロテックジャパン株式会社
2017年3月設立

組織改革や更なる連携を推進

他分野へも応用

30. 主要戦略②



放射性セシウム吸着シート 「五大力」の報告事例紹介



平成 24 年 11 月 21 日

報道関係者 各位

東京大学生産技術研究所
小津産業株式会社

東京大学生産技術研究所共同記者会見開催のお知らせ

「低コストな除染材の大量供給が可能に」

ー放射性セシウム除染布、量産工程を確立ー

1. 発表日時：

平成 24 年 11 月 27 日（火）15:00～16:00（受付開始 14:30）

2. 発表場所：

東京大学生産技術研究所 総合研究実験棟 An 棟 3F 大会議室（An301、302）

〒153-8505 目黒区駒場 4-6-1 駒場リサーチキャンパス

<http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/access/access.html>（参照）

東京大学 生産技術研究所HP より引用

<https://www.iis.u-tokyo.ac.jp/ja/industry/collaborate/>



東京大学
生産技術研究所
Institute of Industrial Science,
The University of Tokyo

採用情報 アクセス JA EN

中高生および学校関係者の方へ 生研で学びたい方へ 企業の方へ

生研について 研究について 産学連携 国際交流

産学連携

民間等との共同研究 社会連携研究部門 受託研究 寄付金 寄付研究部門 生研基金
各種お申し込み

民間等との共同研究

● 放射性セシウム除染布の量産

放射性セシウム除染布の量産工程を確立 ー低コストな除染材の大量供給が可能にー（2012年度）



31. 主要戦略③



小津グループ中期経営計画2021 主要戦略③

経営基盤の更なる強化

家庭紙・日用雑貨
ビジネス



アズフィット
株式会社

日本プラントシーダー
株式会社

アグリビジネス



小津産業

オゾテクノ
株式会社

株式会社
ディプロ

不織布、
紙製品の加工



ウェット製品の
製造・販売



グループ各社の商品、得意先、仕入先などを共有
小津グループのシナジー効果を最大限に高める

32. 主要戦略④



小津グループ中期経営計画2021 主要戦略④

グローバル展開の推進

アジア地域を中心とした海外事業の拡大

海外営業部（本社）
海外営業部（シンガポール支店）
小津（上海）貿易有限公司
小津タイランド



4拠点を軸に

エレクトロニクス分野の更なる拡大
成長著しいコスメティック分野の積極的な海外展開



CHINA BEAUTY EXPO 2018（上海）
2018年5月22～24日開催 ブース出展

33. 主要戦略⑤



小津グループ中期経営計画2021 主要戦略⑤

働き方改革の推進

「働き方改革」 = 社会的要請

当社グループの実情に沿ったテーマを選択
より働きやすい職場環境の整備を推進



高齢者就業促進

holiday



有給休暇の取得



治療との両立



介護との両立



子育てとの両立



長時間労働是正

34. 業績目標



小津グループ中期経営計画2021

2019年5月期～2021年5月期

2021年5月期 業績目標

2018年5月期との対比

売上高	440億円	10%増加
-----	-------	-------

営業利益	9億円	14%増加
------	-----	-------

設備投資の計画

32億円

株式会社ディプロ 新本社工場
その他グループ各社の加工機械およびシステム投資等

28億円
4億円

キャッシュ・フロー

26億円

親会社株主に帰属する当期純利益＋ 減価償却費

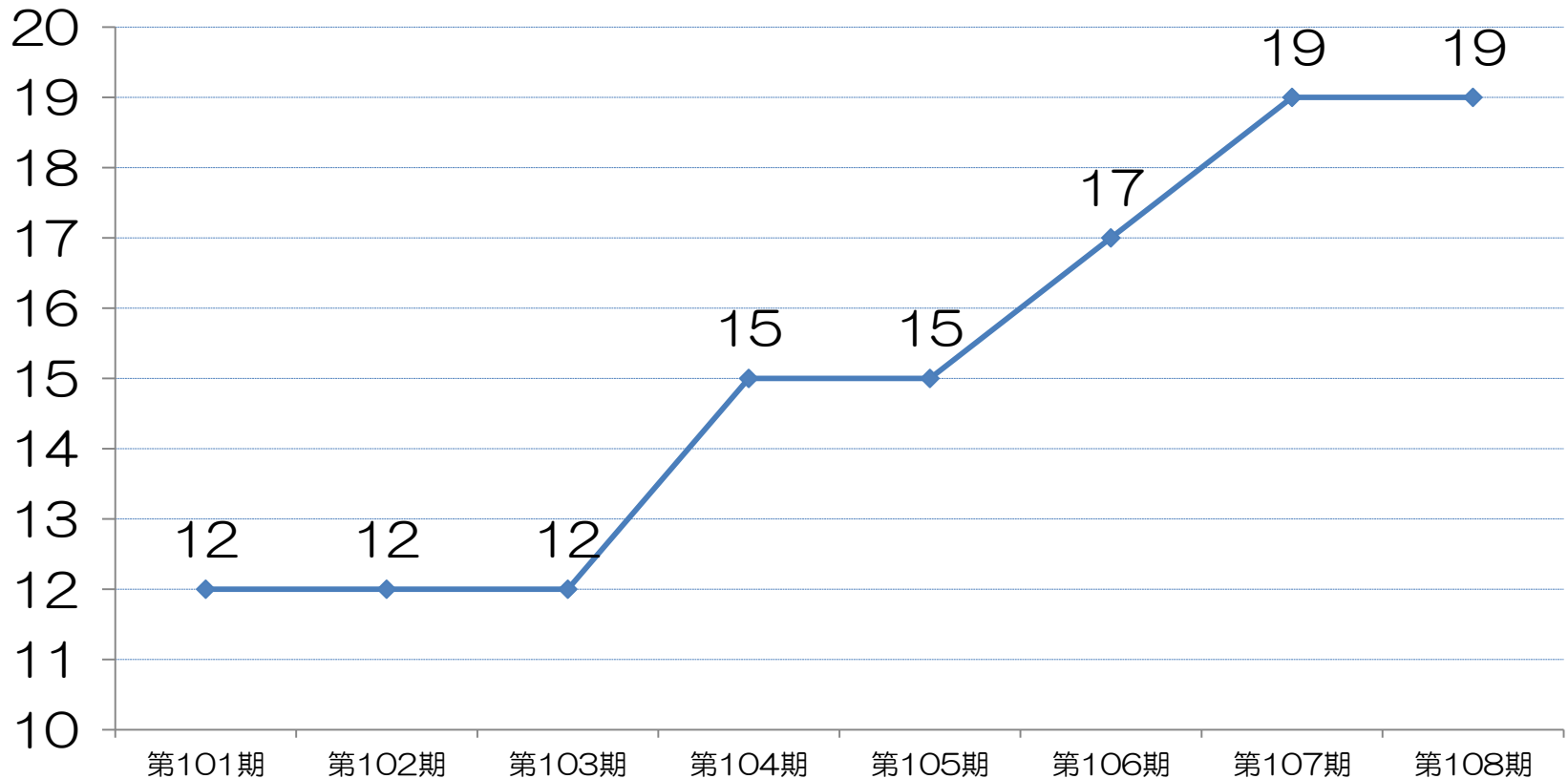
35. 配当金



配当金 普通配当19円（第108期 予定）

長期的かつ安定した利益還元を継続して行う

単位：円



※ 第104期は東証1部上場記念の記念配当3円を含む

36. 株主優待



株主優待

毎年5月末日の株主名簿に記載された
1 単元以上保有の株主様に贈呈

100株以上
クオカード1,000円

200株以上
ティシュペーパー、
トイレットペーパー詰合せ
2,500円相当

500株以上
ティシュペーパー、
トイレットペーパー詰合せ
5,000円相当



2018年度 株主優待（500株）



ご清聴ありがとうございました

＜IRに関するお問合せ＞

小津産業株式会社	経営企画室
電 話	: 03-3661-9400
E-mail	: soumu@ozu.co.jp
ホームページ	: http://www.ozu.co.jp/